



石橋レポ 第67号

発行日: 令和7年4月1日(隔月1日発行)



杉浦のつぶやき



皆さん、こんにちは。建築開発部の杉浦です。トランプ大統領は**アメリカ第一主義**を掲げ、大胆な**関税政策**を打ち出し世界経済を翻弄しています。**カナダ・メキシコからの輸入品に対して25%の関税**の他、**全ての国からの鉄鋼・アルミニウムにも25%、中国からの輸入品に対しては20%の追加関税**を課しています。更に、4月2日からは**相互関税の導入**が予定されており、全世界がその動向を注目しています。トランプ大統領が関税を導入する理由として、**①アメリカ国内産業の保護②貿易赤字の削減③中国・EUなどとの貿易不均衡の是正**が上げられています。自国の**目先の利益**だけを考えてとそういう考え方になるのかもしれませんが、話はそう簡単ではないことぐらい誰しもが感じているところです。今や経済は**一国だけの問題**でなく、**サプライチェーン**で世界と繋がっています。関税を引き上げれば**インフレ**や**金利上昇**など**アメリカ経済にも打撃**を与えることは間違いありません。報道では聞こえてきませんが、**アメリカ国民は本当にトランプ大統領の政策を支持しているのでしょうか。**トランプ大統領は取り巻きを**イエスマン**で固めている以上、トランプ大統領の**暴走を止める**ことができるのは、**良識あるアメリカ国民の民意に頼るしかありません。**アメリカ国民を信じ、**2026年の中間選挙**まで我慢が必要です。

4月から変わる
建築基準法



<建築基準法改正の主な目的>

■ 省エネ対策の促進

2050年の**カーボンニュートラル**及び2030年の**温室効果ガス46%削減目標**のため。

■ 木材利用の促進

木材資源は育成が可能で**枯渇の不安**がなく樹木を育てることは**温室効果ガスの吸収**につながるため。

<建築基準法改正により変わること(一部抜粋)>

■ 4号特例の縮小

これまでの「4号建物(木造2階建て以下、延べ床面積500㎡以下、高さ13m、軒高9m以下)」を「**新2号建物(木造2階建て、延べ面積200㎡超)**」と「**新3号建物(平屋かつ延べ面積200㎡以下)**」へ分類。「新2号建物」についてはこれまで4号建物特例で省略されていた**省エネ基準及び構造安全性基準(構造計算)**への**適合性を示す図書の提出が必要**になる。「新3号建物」についてはこれまで通りそれらの図書の提出は不要。

■ 省エネ基準への適合義務化

ちょっと一息
頭の体操

<答え>

4	8	9	3	2	7	1	5	6
7	6	3	9	1	5	8	4	2
2	5	1	6	8	4	9	7	3
6	9	5	1	7	3	4	2	8
1	7	4	8	6	2	3	9	5
8	3	2	5	4	9	6	1	7
3	4	8	7	5	1	2	6	9
9	1	7	2	3	6	5	8	4
5	2	6	4	9	8	7	3	1

<数独のルール>

- 1、空いているマスに1~9の数字をいれる。
- 2、縦・横の各列及び、太線で囲まれた3×3のブロック内に同じ数字が複数入ってはいけない。ルールは以上です。簡単ですよ。でもやってみると意外に難しいですよ。正解は欄外をご覧ください。

<問67>

		9			7	1		
	6				5		4	
2				8				3
6	9							
		4				3		
							1	7
3				5				9
	1		2				8	
		6	4			7		1

● お問い合わせ先

石橋建設興業株式会社

碧南市山神町2丁目72番地

TEL:0566-42-8181

FAX:0566-42-8833

E-mail: ishi1957@oregano.ocn.ne.jp

ホームページ: [石橋建設興業](#) [検索](#)

● 営業内容

・土木工事

・建築工事

・造園工事

・舗装工事

・アスファルトガラ、コンクリートガラ、建設発生土のリサイクル

・重機械の施工

・建設用資材の納入販売

・宅地建物取引業

第二事業部 建築開発部 都築一雄:090-1235-0237 / 杉浦幹夫:080-2658-3035